

2020年5月22日

各位

会社名 株式会社揚工舎
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 進
 (コード番号 6576 TOKYO PRO Market)
 問合せ先 取締役管理本部長 中山 俊之
 T E L 03-5944-2680
 U R L <http://rehabili-youko.com/>

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年11月13日に公表いたしました2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,960	百万円 76	百万円 63	百万円 27	円 銭 39.75
今回修正予想(B)	1,982	48	37	16	23.50
増減額(B-A)	22	△28	△25	△11	—
増減率(%)	1.1%	△37.4%	△40.0%	△40.9%	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	1,760	104	93	70	101.19

2. 修正の理由

当連結会計期間の上期においては、改正入管法の影響による外国人従業員の減少を補うための派遣従業員の増員、働き方改革に伴う就業形態・待遇の見直し、老朽化した設備の修繕費などが利益を押し下げたものの、第3四半期連結会計期間終了時点では、上期にM&Aで取得した有料老人ホーム2施設の収支構造が改善されたため、利益を押し上げ、売上高・利益とも予想を上回ることとなりました。

業績が順調に推移したことを受けて、第4四半期連結会計期間において、次期につながる一層の事業拡大を目指し、労働者派遣・有料職業紹介事業の事業譲受を実行いたしました。このため、売上高は、大きく伸長いたしました。同事業の事業譲受に要した初期費用と同事業の現状の低利益率が利益を押し下げ、また、老朽化による施設設備の修繕に要した費用も利益を押し下げ、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回発表予想を大きく下回る見込みとなりましたので、2020年3月期通期の連結業績の予想を上記の通り修正いたします。

注：上記の予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上